

2023年 3月 25日

2022年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名.....東大和 盛連会

代表者・役職名 氏名.....会長 伊藤良雄

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

盛連会 文化体験「東大和伝統芸能フェスタ」2022

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

以前より20年前に地域が一つになって行われていた、御祭を新たな形で復活させたいと話合っていたメンバーが集まり、2017年に東大和夏祭り実行委員会を結成した。18、19年は南街商売会が主催する七夕まつりに参加し、東大和市立第二小学校校庭にて、盆踊り、ステージを運営した。20年度は実行委員会名を「盛連会」と改め、以降「東大和伝統芸能フェスタ」を主催。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

青少年が地域と関わり、多くの経験を得る事で郷土愛を育み青少年健全育成の一助となる。地域伝統文化を市内青少年に体験してもらうことで、心身の成長の機会を創出する。参加する各団体が協力し合い事業を作り上げる事で相互理解が高まり、地域コミュニティの意識を高める。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

2020年に制作した、東大和音頭が一部市内小学校の授業に採用され、発表の日に学校から招待いただいた。また、東大和市生涯学習課の依頼で講師としてお祭りのお話をさせていただいた。8月に行う予定だった御祭りは、コロナの感染拡大により9月に延期し一日の開催をした。当日は雨により市内伝統芸能の体験ブース急遽体育館に移し行った、御神輿、和太鼓、御囃子、舞踊、昔遊びなどを子供たちに体験してもらった。16時ごろに雨が上がったので盆踊りは校庭で行った。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

演者80名、運営スタッフ50名、来場者1700名の参加の中お祭りを行えた。当日が荒天だったために、開催自体が困難であったが、午後は雨が上がる予報だったので開催した。雨脚が弱まるたびに、運営スタッフをはじめ、演者の方、自治会の方、子供たちまで雨水の排水を手伝ってくれた。まさに地域が一致団結して行ったお祭りとなった。後日に行った反省会でも、今後につながる意見が多く、協力意識と相互理解があることを確認できた。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

設営に金銭的な負担が多く、いずれは地域からの協賛金で開催できるようになりたい。また、子供たちが体験だけでなくもっと運営にも参加できる組織を作っていきたい。市民の参加をもっともっと増やして子供たちに思い出に残るお祭りを作っていきたい。

7. 参考資料: プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。



2022年9月24日 雨の中開催



開会の太鼓



会長挨拶



学校長挨拶



伝統芸能披露



会員だけでなく、地域の大人みんなで校庭の水を排水した



盆踊りは外で開催できた



盆踊りの様子



閉会セレモニー

9月23日に、JCOMテレビ、「つながる News」にて開催の告知取材、放送していただきました。

9月24日、お祭り当日、JCOMテレビの取材が来てくれました。後日放送されました。

盛連会 文化体験 東大和伝統芸能フェスタ 2022

参加費 無料 事業対象:小学生~高校生



1

東大和音頭 練習体験 ~踊り体験~
9月4日~9月25日 まで毎週土曜日 4日間
9:00~12:00 募集20名(昼食込み)
講師:宮崎 久美子 場所:東大和市拓心館

2

東大和音頭 合唱体験 ~歌謡体験~
9月4日~9月25日 まで毎週土曜日 4日間
9:00~12:00 募集30名(昼食込み)
講師:千田 鉄男・織田 紀子
場所:東大和市立第二小学校

主催・東大和盛連会

申込、お問い合わせ担当・伊藤 09044516053

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

◇この活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。提出された個人情報(写真)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

◇この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。撮影した写真や映像等は、広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報(写真)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

真如苑「Shinjo」プロジェクト